

編集後記

< 溶接・接合技術特集を終えて >

* およそ9年振りに「溶接・接合技術」特集号をお届けします。ものづくりの基礎技術として、飛躍的な変化は少ないものの、着実な進歩を続ける各種溶接材料、溶接ロボットシステム技術、アルミニウムに関する溶接施工法などを中心に編集しました。いずれも、奇抜な目新しさというものはないかもしれませんが、すぐにお役に立てる記事であるものと確信しています。

* 本特集号を編集中の7月中旬に、IIW（国際溶接学会）大阪大会が日本では18年振りに開催され、併せて国際ウェルディングショーも行われました。わが国の経済環境の好転にも後押しされて、久しぶりに活況を呈したウェルディングショーとなりました。本号でも紹介されている各種の溶接ロボットシステムなどが、大いに注目を集めました。

* また、この夏は各所で猛暑に襲われています。昨年ほどではないものの、電力の供給に問題はないのかと不安になります。隣の中国ではエネルギー不足が今後重

要な国家的な課題になると言われ、各種のエネルギー供給のための設備機器の建設が計画されているようです。これらの構造物の建造には溶接・接合技術が欠かせません。巻頭言にもあるように、中国から目が離せない状況です。

* 本特集号では、これまでの技術記事とは少し趣向が異なりますが、この時期の話題として「溶接カンパニーのグローバル展開」に関する記事を掲載しました。技術はいまやボーダーレス、グローバルな活動なくしては発展が望めない時代にあると思われまます。グローバル化を突き詰めればローカル化に突き当たるとは、神鋼溶接材料の海外展開40年の経験が言わせる言葉であり、深い意味を考えさせられます。

* 本特集号に対するご意見や感想をお待ちしています。皆様の声を今後の編集の参考にさせていただきます。編集部宛、あるいは各記事の執筆者（問合わせ先）にどしどしお寄せください。

（松下 行伸）

次号予告

< 輸送機用材料・機器技術 >

* 自動車、鉄道、航空機、船舶などの輸送機産業は、経済の急速なグローバル化やBRICsなど新市場の急成長にともなって力強い発展を続けており、今世紀はその重要性が一段と高まるものと思われまます。

* 当社は、この輸送機分野を最重要分野のひとつとして位置付け、素材から機械・エンジニアリングまで多岐にわたる商品群を提供しております。

* 次号ではこれらの中から、当社独自の新技术を活用したものを選別して紹介いたします。

* 具体的には、自動車用の高強度、高成形性あるいは高清潔な新材料、新しいコンセプトに基づいたタイヤの製造、試験装置、航空機用軽量部品、新交通システムなどです。

* なお、自動車用材料に関しては、2002年12月発行のVol.52 No.3 自動車用材料

特集の続編とも呼べる内容になっています。こちらも含めてご覧いただければ幸いです。

< 主な内容 >

自動車アルミパネルの成形性改善
タイヤ用スチールコードの高強度化
1600MPa 級高強度ボルト
耐高面圧歯車用鋼
ハイテンの打抜孔の疲労強度改善
ハイテン成形の寸法精度改善
二輪車用チタン合金およびアルミ押出材
航空機用大型薄肉鋳造品
グリーンタイヤ予熱装置による生産性向上
高速タイヤ試験装置
自動車アルミ部品のHIP装置
PVD法による自動車部品の耐磨耗性向上
新交通システム

（中川 知和）

編集委員

委員長	宮崎 純
副委員長	中川 知和
委員	泉 博二
	井上 憲一
	江藤 武比古
	木村 雅保
	神保 淳一
	杉井 謙一
	鈴木 克明
	松下 行伸
	家口 浩二
	吉村 省二
	<五十音順>
本号特集編集委員	松下 行伸

R&D / 神戸製鋼技報

第54巻・第2号（通巻第207号）

2004年8月18日発行

非売品 < 禁無断転載 >

発行人 宮崎 純

発行所 株式会社 神戸製鋼所
秘書広報部
〒651-8585
神戸市中央区脇浜町2丁目10-26
（神鋼ビル）

印刷所 福田印刷工業株式会社
〒658-0026
神戸市東灘区魚崎西町4丁目
6番3号

お問い合わせ先 神鋼リサーチ株式会社
〒651-0086
神戸市中央区磯上通4-1-6
シオノギ神戸ビル7F
TEL(078) 261-7845
FAX(078) 261-7843
eguchi@src.kobelco.ne.jp



主要製品一覧

鉄鋼部門	鋼材：線材，棒鋼，厚板，熱延鋼板，冷延鋼板，電気亜鉛めっき鋼板，溶融亜鉛めっき鋼板，塗装鋼板，異形棒鋼「デーコン」・「ネジコン」，銑鉄 鑄鍛鋼：船用部品〔クランクシャフト，機関部品，軸系，船体部品〕，電機部品〔水車軸，タービンブレード，ケーシングほか〕，産業機械部品〔型用鋼，ロール，橋梁部品，遠心鑄鋼管，圧力容器ほか〕，粉末成型品〔粉末ハイス，HIP シリンダほか〕 チタン：航空機部品用素材，熱交換器用素材，建材，ゴルフドライバ用素材，バイクマフラー用素材，腕時計用素材，IT 関連用素材 鉄粉：粉末冶金用鉄粉，カイロ用鉄粉，脱酸素材用鉄粉，金属射出成形用微粉末 電力卸供給・熱供給
溶接カンパニー	溶接材料：被覆アーク溶接棒，半自動溶接用フラックス入りワイヤ及びソリッドワイヤ，サブマージアーク溶接用ソリッドワイヤ及びフラックス，ティグ溶接棒，溶接用裏当材 溶接システム：鉄骨溶接口ポットシステム，橋梁溶接口ポットシステム，そのほか溶接口ポットシステム，オフラインティーチングシステム，溶接口ポット，溶接電源 高機能材：脱臭・除湿・オゾン分解・有毒ガス除去，油煙除去など用高機能フィルタ，脱臭・除湿・溶剤回収装置 全般：試験・分析・検査・受託研究，教育指導，コンサルティング業務，産業ロボット・電源・機器の保守点検
アルミ・銅カンパニー	アルミ：アルミ及びアルミ合金の板・条・押出品〔管・棒・形〕，アルミ・マグネシウム合金製品，軽圧二次製品，コンピュータ磁気ディスク基板 伸銅品：銅及び銅合金の板・条及びめっき材，リードフレーム，銅管
機械エンジニアリングカンパニー	タイヤ・ゴム機械：パッチ式ミキサ，ゴム二軸押出機，タイヤ加硫機，タイヤ試験機，タイヤ・ゴムプラント，光ファイバ関連製造装置，電線被覆装置 樹脂機械：大型混練造粒装置，連続混練押出機，二軸混練押出機，成形機 高機能商品：等方圧加圧装置〔HIP，CIP〕，真空成膜・表面改質装置〔AIP，UBM〕，検査・分析評価装置 破砕機：破砕機，粉碎機，供給機・選別機，砕石プラント，移動式破砕設備，製砂システム，濁水ケーキ処理設備，建設残土処理設備 圧縮機：スクリュ・遠心・往復圧縮機，スクリュ冷凍機，ヒートポンプ，汎用圧縮機，無停電電源装置 製鉄・非鉄機械：製鉄・非鉄圧延機，自動形状制御装置，連続鑄造設備 エネルギー：LNG 冷熱利用プラント，LNG 配管，LNG サテライト設備，コージェネ設備，圧力容器，貯槽，アルミニウム熱交換器(ALEX)，LNG 気化器(ORV，中間媒体式，空温式，温水式，SMV)，ヘリウム液化機，航空宇宙地上試験設備，トンネル脱硝装置，空気分離装置 原子力：核廃棄物処理設備，使用済み核燃料輸送容器，核燃料チャネル，濃縮ポロニウム製品，化学兵器処理に関するコンサルタント・探査・分析・安全モニタリング・処理設備の建設・運転 鋼構造物：一般橋梁，鋼製堰堤，沈埋函，港湾構造物，ケーブル製作架設工事，橋梁補修補強工事，構造／音響／振動解析及び検査／計測業務，防音システム，裏面吸音版，連続土工システム，公設民活／PFI 手法による総合エンジニアリング 新交通：新交通システム（ゴムタイヤ式中量軌道システム，スカイレール，ガイドウェイバス，超短距離システム），プラットホームドアシステム
不動産カンパニー	不動産：分譲，仲介，リフォーム ビルマネジメント
情報通信事業	都市情報システム〔環境監視システム 環境情報システムなど〕，半導体オーディオ〔Solid Audio 対応プレーヤ〕
医療材料部	整形外科用インプラント（人工関節用・骨折治療用）

2004年8月18日

各位

株神戸製鋼所
秘書広報部

「R&D神戸製鋼技報 Vol.54 No.2」お届けの件

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「R&D神戸製鋼技報 Vol.54 No.2」を発行致しましたので、ご参考になれば幸いと存じお届け致します。

なお、ご住所・宛先名称などの訂正・変更がございましたら、変更届けに必要な事項をご記入後、下記宛先までFAXにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

またその際には、封筒の宛名シールに記載されております整理ナンバも併せてご連絡ください。 敬 具

神鋼リサーチ株式会社

R&D神戸製鋼技報事務局 行

FAX 078-261-7843

変 更 届

整理No. _____ (封筒の宛名シール右下の4桁の番号をご記入下さい)

	変 更 前	変 更 後
貴社名		
所 属		
ご住所	〒	〒
備 考		

Vol. 54 No. 2

本書記載者	氏名：	TEL：
-------	-----	------